

令和3年10月27日
国土交通省中部地方整備局

求む！！あなたの会社のDX

－ 中部DX大賞の募集 －

国土交通省では、建設現場を魅力ある現場に変えていくために、「i-Construction」を推進しています。

今回その一環として、DX(デジタルトランスフォーメーション)により生産性を向上させた取組等を募集します。現在、直接建設現場に関わってなくても建設現場に転用可能(働き方の変容可能)な技術や取り組みを募集します。

募集対象、応募要件、応募期間は下記の通りです。その他、応募方法等のより詳しい情報は別紙1をご参照ください。

1. 募集対象

令和2年度に取組んだDXに係る優れた案件。

※会社で取り組んでいる、DXにより生産性を向上させた取組や、新技術の実装や研究開発に関する取組、ベンチャー企業の連携による取組等幅広く募集。

2. 応募要件

- ・本店支店又は営業所が、中部地方整備局管内にある会社企業・団体
- ・応募方法等は別紙参照

3. 応募期間

令和3年11月17日

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会

問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 企画部

建設情報・施工高度化技術調整官 油井 康夫(ゆい やすお)

建設専門官 佐藤 智保(さとう ともやす)

(技術管理課) TEL: 052-953-8131

FAX: 052-953-8294

中部 DX 大賞の募集について

国土交通省では、「i-construction」の優れた取組を表彰し、ベストプラクティスを広く普及・展開することを目的に、平成 29 年度に「i-construction 大賞」を創設いたしました。

令和 3 年度から中部地方整備局では、さらに現在建設現場で取組んでいる「i-construction」だけでなく、皆様が会社や現場で活用している DX 技術を募集し、今後の建設現場に水平展開を図っていきたいと考えています。

(1) 募集対象

- ・令和 2 年度に各会社・団体等独自に実施した取組

(2) 応募要件

- ・本店支店又は営業所が、中部地方整備局管内にある会社企業・団体

(3) 応募方法

- ・以下の資料を、(7) 問い合わせ先まで提出してください

①応募理由書（様式 1）

②取組の概要や効果を示す資料

- ・文章、図表、写真等：A4 で 2 枚以内（PPT 形式）

・動画

1) 時間：2 分以内

2) ファイル形式：WMV、mp4 形式

3) 動画の解像度：854×480（アスペクト比： 16:9 ）

③応募件数は、会社企業・団体等 1 件までとします。

(4) 応募期間

令和 3 年 11 月 17 日

(5) 選考方法・結果の通知

・応募された案件は、中部地方整備局に設置する、中部 DX 大賞選考委員会において、**有効性、先進性、波及性**の観点から審査を行い、表彰を受けることが適当であると認められる者を選考します。

・選考された案件については、提出された動画を含めた、各案件の概要等を中部地方整備局のウェブサイト等において公表する予定であり、応募をもって公表に同意いただいたものとさせていただきます。

・選考されなかった案件については、個別の通知はいたしません。

(6) 応募上の留意点

・応募する動画に承諾を得ていない人物（通行人等）の顔の映り込みがある場合は、応募者が投稿前に責任を持って、個人が特定できない処理（ボカシ等）を行うこととします。

・応募する動画に関わる権利（肖像権等）に関して、主催者は責任を負わないものとします。

(7) 問合せ先・提出先

- ・中部地方整備局企画部技術管理課 佐藤・上田

TEL : 052-953-8131

E-mail : 佐藤 : satou-t85ac@mlit.go.jp

上田 : ueda-t85ab@mlit.go.jp

中部DX大賞 応募理由書

取組名称	〇〇の取組		
会社名	(株)△△		
都道府県		市町村名	-

取組内概要説明

取組内容の概要(フォント10pt以上、500文字以内)を記載してください。

推薦理由

当該取組の優れている点について、有効性、先進性、波及性の観点を中心に、極力、定量的に記載してください。

<有効性>

(フォント10pt以上、400文字以内)

(数的にどれだけ削減できたかわかると高評価となります)

<先進性>

(フォント10pt以上、400文字以内)

(〇〇初の取組等の取組はその点をアピールすることで高評価となります)

<波及性>

(フォント10pt以上、400文字以内)